



学校運営協議会だより

令和7年7月16日発行

一学期の状況と課題解決に向けて

7月3日(木)14:00～15:30で第2回「学校運営協議会」を開催しました。

会長代理のあいさつを頂戴し、授業参観をしていただきました。参観を終えて、一学期の学校経営の現状と課題、保護者からの学校アンケート等について管理職から説明させていただきました。本校生徒の良さや課題はもちろんのこと、学校運営等について、様々な視点から、運営委員の御意見、御感想をたくさんいただくことができました。

本年度の学校運営協議会委員

	元東区公民館長
	学習塾塾長
	生涯学習講座講師
	保護司・民生委員
	前森山校区公民館長
	田之浦小元PTA会長
	安楽小民生委員
	PTA会長
	志布志中学校校長
	志布志中学校教頭
	志布志中学校教諭 (CS担当)

第2回学校運営協議会報告

1 授業参観

○ 5時間目の授業の様子を参観していただきました。

※ 生徒の表情やあいさつがよく、落ち着きが見られ、生徒の頑張りを感じた。

※ 以前は声をかけても目を伏せていた生徒が、今日は名前であいさつしてくれるようになっていた。生徒が自信をもって生活できるような先生方の関わりがあったからだと感じます。

※ 机が狭く教具が置きづらいので、机の天板を広くできないだろうか。



2 現状と課題について（意見交換）

【情報端末機器の活用について】

「学びポケット」での連絡ツール等は、即時性もあり、時代に適応してきている。ただ、完全登録がまだできていないので、面談等を通じて登録を促す必要がある。

生徒の携帯やスマホの活用が気になる。特にネットでの情報の配信についてはしっかりと指導し、責任をもった行動が取れるようにすべきである。夏休みも近いので、保護者にも十分意識してもらうように周知すべきである。

【学びの多様化学校について】

- この学校できた場合、現在の「松風」教室の体制はどうなるのか。
→ 学びの多様化学校の一面を使用する。生徒の籍は、現在の学校で継続する。場所が変更になるのみである。
- 職員配置はどうなるか。
→ 県で正式な学校として認められれば、学級数に応じた配置になると思われる。
- 児童生徒の個々にあった学習の場にしてほしい。

【保護者アンケートの在り方】

無記名で保護者の真の思いを伺うことは理解できるが、状況を踏まえ、無責任な記載もあることから、場合によっては記名でとることを検討してもよいのではないかと。

【PTAの出席率向上の対応について】

特に授業参観後のPTA出席率が低い現状であることから、授業間にPTAを実施するなど実施の方法を工夫することが必要ではないかと。

【その他】

試験期間中、先生方が通学路で立哨指導で安全指導をしていることに感謝しています。

今後の学校運営協議会での検討事項等

今回の協議と1学期の反省（職員学校評価）も踏まえ、2学期の学校経営方針に活かす。

- 学習・生活面（いじめ、不登校）の現状
- PTAの在り方（徴収金の検討）等

※ 第3回運営委員会は10月2日(木)開催予定